

5 てづくりを通じての多世代交流サロン「つむぎ」



サロン運営団体名称	てづくりを通じての多世代交流「つむぎ」		
サロ ン 開 設 年 月	平成 28 年 7 月		
開催日及び開催頻度	月 1 ～ 2 回 曜日不定 (10:30 ～ 14:30)		
開 催 拠 点	市内公共施設		
代 表 者 氏 名	小澤 道子		
1 回 の 参 加 人 数	平均 8 人	1 回 の 運 営 ス タ ッ フ 数	平均 2 人
参加費 (1 人 1 回 あ た り)	300 円 (材料費は別途)		

目 的 (趣 旨)

- 定期的多世代交流の場の提供



生活課題への対応

- 市内には定期的な多世代交流の場が少なく、新たに市民となる方も多いため、住む地区などを問わず、定期的に多世代交流できる場を作りたい。

内 容

市内在住・在勤の方を対象

- 手芸や季節の料理などを一緒に作りながら多世代交流をはかる。
- 市内の様々な特技を持った方を講師に迎え、教えてもらいつつ、地域交流もできるような心がけている。

社会資源の活用

- 開催場所に市内の公共施設を活用する。
- サロン以外での交流をはかるため、講師には市内近隣に在住の方を依頼する。

継続性

- 世代を限定しないことにより、誰でも気軽に参加できる環境をつくる。
- 手づくりでも、何と決めず、参加者の方の声を聞いて、何度でも参加したくなるようにしていく。

財源の確保

- 参加者負担金 (1 回 300 円) ※材料費は別途
- 助成金



先進性

- 「手づくり」という共通のテーマによって、初めてでも、短時間でコミュニケーションを取りやすい。
- 大人も子供も同じように作業するので、普段の家族以外の異世代とコミュニケーションがとれる。

PR ポイント

- 世代も地域も限定せず、様々な手づくりを実施することで、地域・多世代交流しながら、作品もでき、参加者のリフレッシュになっています。又、手作りは苦手だけどやってみたい人の第一歩のサポート的役割もはたしているようです。講師の方々も地域の方が多いので、講師の方とのお話もはずんでいて、いつもお互いに楽しんでいます。



これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

- ミシンが 1 台で待ち時間が出来たりしていたのですが、(手芸の作品制作時など) ミシンをもう 1 台購入させていただけたことにより、ミシンの待ち時間が減り、サロン時間内に作品を仕上げてもらえるようになりました。
- 出会う人や知り合いにやりたい事を話しておく、思いがけず応援のお話がきたりするかもしれません!!
- サロンでのもの作りをきっかけに自宅でも復習したと報告して下さったり、1 回参加して、リピーターになって下さったり、お友達と参加して下さるのは少しでもその方の生活に彩りをとられたかなと思うと嬉しいです。私もまだスタートして 1 年ですが、息長く活動していきたいと思っています。